

2021-22年度R I テーマ
Serve to Change Lives
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

R I 会長:シェカールメータ

TAKEHARA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報

会 長	福本 博之	会 計	片岡 佑貴	直前会長	久藤 孝仁
会長エレクト	板場 英行	副 会 計	大森 寛	管理運営	木村 安伸
幹 事	宮本 和彦	S A A	宇都宮勝博	会員組織	吉本きよ子
副 幹 事	三好 静子	副 S A A	野田 真治	奉 仕	堀越 賢二

事務局 / 〒725-0021竹原市竹原町3591
TEL / 0846-22-7570 FAX / 0846-22-7651
E-mail / rc-take@estate.ocn.ne.jp
http:www.takehara-rc.com

例会日 / 毎週木曜日12:30~13:30
例会場 / 大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 7月29日

各委員会計画発表・前年度決算報告
クラブアセンブリー

次週のプログラム 8月5日

誕生祝・各会員各記念日祝
誕生月該当者会員卓話

【2021年7月 1日 第2718回 例会記録】

- 点 鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング：奉仕の理想
- 4つのテスト：佐渡文武会員
- 会員数：16名（免除者：1名）
- 出席者：13名 欠席者：3名
- メイク：0名 出席率：86.67%

幹 事 報 告

【幹事 宮本 和彦】

<報告事項>

- ・6/24分理事会報告
- ・例会終了後、定例理事役員会開催

<配布資料>

- ・ガバナー月信・7月号友・週報用ファイル

スマイルBOX

- 会員誕生日：片岡
- 配偶者誕生日：宮本、片岡
- 事業所創立：本庄
- 就任スマイル：佐渡、大森、本庄、中川、吉本、木村、堀越、三好、福本、宮本、板場、宇都宮、久藤、片岡
- 40年連続出席：大森
- 15年連続出席：木村
- 年間100%出席：佐渡、中川、吉本、堀越、福本、宮本、板場、宇都宮、久藤

記念日代表者謝辞

7月 片岡佑貴会員



会長方針発表



【会長 福本 博之】

まだまだ先だと思っていましたが、あっという間に月日が経ち、私が会長になる年度になりました。

昨年度はコロナ禍であまり活動ができませんでした。今年度は少しずつ通常の状態に

戻っていけるのではないかと考えています。

あまり良い思い出のない昨年度でしたが、先週の最終例会で自分が100%出席だったことを知りました。出席するほうが珍しかった不良会員も、やればできるんだと実感した次第です。

さて、いよいよ新年度がはじまりました。

これまでも様々な機会に本年度の方針などについてお話しさせていただいておりますが、新年度開始にあたって、改めてお伝えしたいと思います。

まずRI会長シェカール・メータさんの掲げられた方針は「Serve to Change Lives、奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。特に女子のエンパワメントやロータリー奉仕デーの開催、会員増強を重視されています。それを受けて我が2710地区のガバナー杉川聡さんは、「みんなのためになるかどうか。未来のためになるかどうか。～多様性を受け入れ、相互理解を深めよう～」をガバナー信条として掲げられました。

そして竹原ロータリークラブです。

活動計画にもいろいろ書かせていただいておりますが、今年度のキーワードは「多様性」と「変革」だと考えています。最近よく聞く多様性という言葉ですが、単に社会的弱者の方々を同情心でサポートしましょうということではありません。そこに実利、メリットがあるからこそ、ここまで重要視されてきているのだと思います。

私が大学時代に生態学の授業で、多様性があるからこそ、何か大災害が起こった時に種が絶滅せずに済むのだと聞きました。人間界でも同じです。多種多様な人たちの様々な能力を活かしてこそ、より良い社会を築いていけると思います。

竹原ロータリークラブではどうでしょうか。

平日昼間の例会に参加できる現役世代がなかなかいない…という長年の懸案事項は、オンライン参加もOKとすることができました。これは、地区のDXを推進せよという後押しと、会員の皆さまのご理解により実現できました。

オンライン化により、忙しかったり遠方だったりして例会場に来れなかった方々に門戸を開くことができました。まさに、多様な人材を受け入れる環境整備が一步前進したということです。

また、オンラインで例会を一般公開するのも広報活動としては良いと思います。竹原ロータリーにとって、オンライン化は大きな変化だと思います。ただ、こうしたITのツールを活用するのは比較的簡単です。

先日参加したオンラインのセミナーでお聞きした内容ですが、何か新しいコトを受け入れるにあたって大きな壁になるのは価値観の壁だと言われていました。自分の価値観に合わないことは、知らず知らずのうちに拒否したり、そもそも目にも入らなかつたりします。これは誰にも身に覚えがあるのではないのでしょうか。この点については、次回以降の会長の時間などでも詳しく触れていきたいとおもいます。

私が望んでいるのは、価値観の壁を超え、それぞれの違いを受け入れ、一人一人がイキイキと活動できるロータリークラブです。老若男女、どんな人でも楽しいと思える会にできるよう、頑張っていきたいと思えます。ここ数年減少傾向にある会員数の増加にもつながると思えます。

みんなで楽しい会にしていきましょう。

これから一年間、よろしく願いいたします。

幹事方針発表



幹事 宮本 和彦

キャリアから言いますと私は9目になりますが、幹事二度目です。前は“感じの良い幹事”になりたいと申しました。二回目の今回は“もっと感じの良い幹事”になろうと思えます。

福本会長は多岐に渡って活動されていますので、時間がとりにくい面もございますので、できるだけ補佐をさせて頂こうと思えます。

会長・幹事・SAAの連携を密にして異論のない会運営、支障のない会運営が出来ればと考えておりますので、皆様ご協力を宜しくお願い致します。

G9ガバナー補佐ご挨拶



G9ガバナー補佐 中川 康子

2021-22年度の2710地区G9ガバナー補佐を拝命いたしました。一言ご挨拶させていただきます。今日まで竹原クラブでは何人も先輩の方々がガバナー補佐を務められました。皆様素晴らしい業績を残され敬意を表する次第でございます。

本日より一年間ガバナー補佐を拝命いたしました。どうぞ宜しくお願い致します。ガバナー補佐の仕事始めとしてクラブ訪問が始まります。7月15日因島RC、8月3日三原RC、8月31日尾道東RC、9月1日広島空港RC、9月2日竹原RC、9月3日尾道RC、グループ9の6クラブのプレ公式訪問です。訪問後はクラブ訪問報告書を地区事務局へ提出します。8月からはガバナー公式訪問が始まります。どうぞよろしくお願い致します。